

参 考 資 料 5－2

**平成23年度新規事業候補箇所説明資料
一般国道230号 定山溪拡幅**

- ・札幌市内のバス乗車人員は近年減少傾向であるが、札幌駅から定山溪・豊平峡温泉間と真駒内から定山溪・豊平峡温泉間の2路線を運行する唯一のバス会社は現状を維持

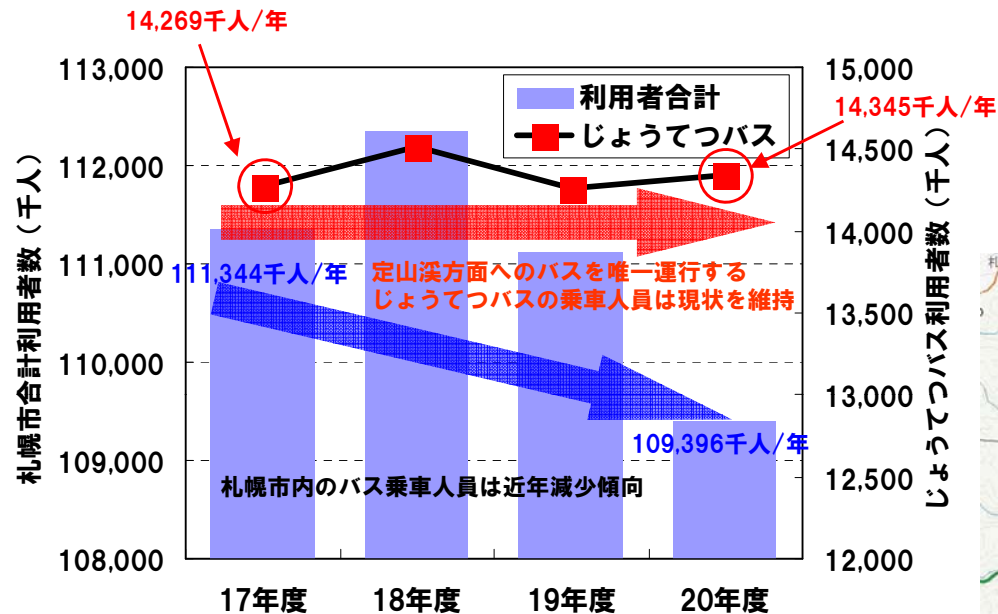


図1 札幌市バス乗車人員とじょうてつバスの乗車人員の推移
資料：札幌市統計書

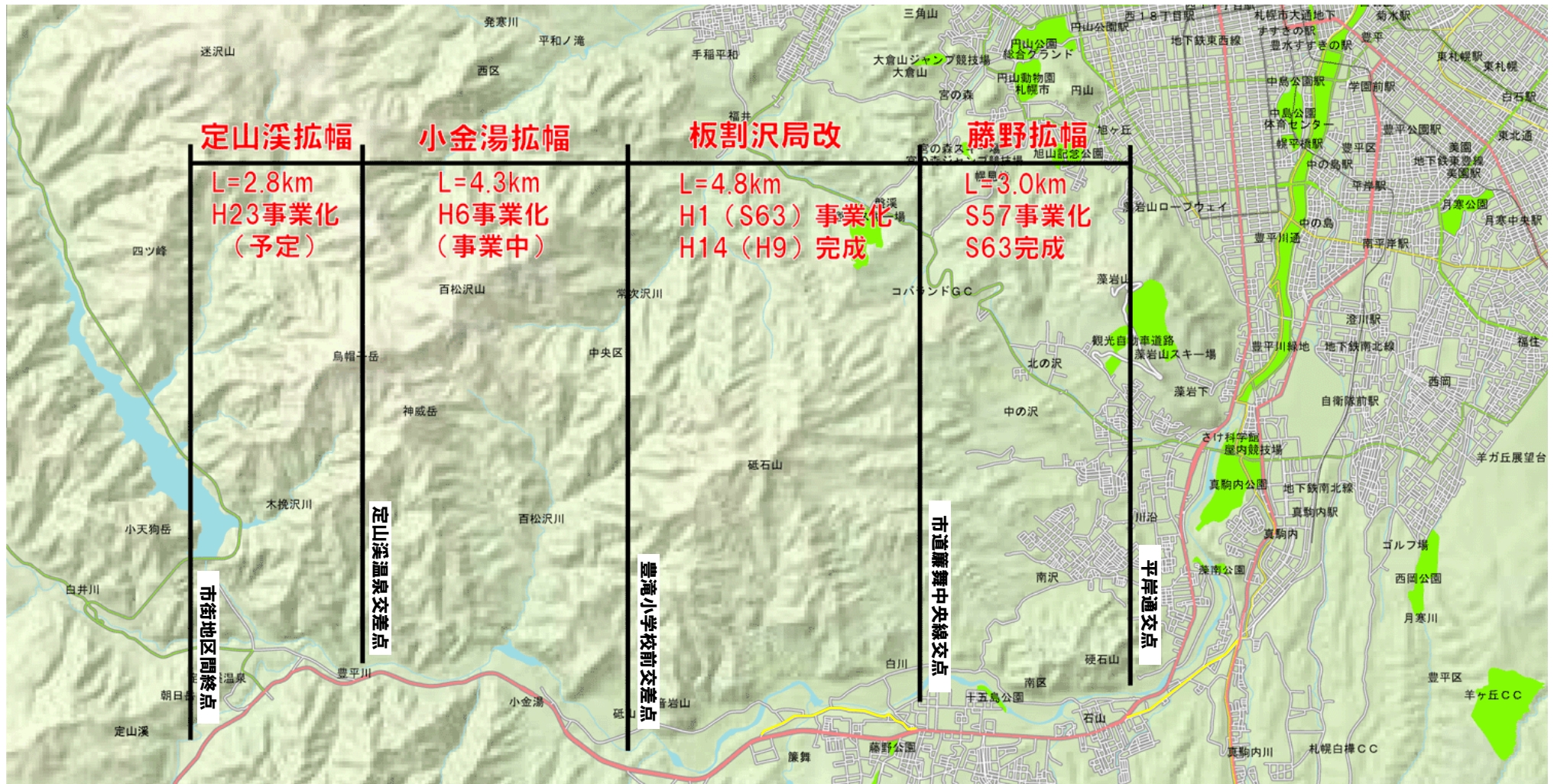


図2 当該区間を通過するバス路線
資料：じょうてつバス資料



写真① 行楽シーズンにおける渋滞状況

2. 国道230号の拡幅状況と交通渋滞の緩和の効果



写真③ 定山溪地区（混雑状況）



写真② 近接事業箇所（小金湯拡幅）

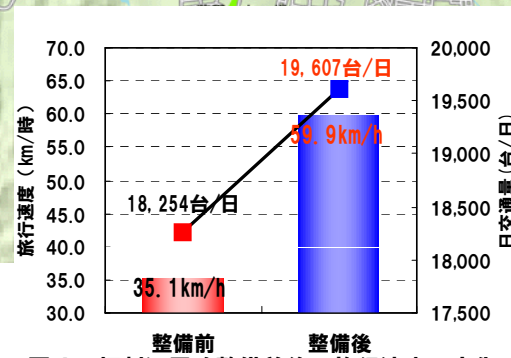


図4 板割沢局改整備前後の旅行速度の変化

出典：H9道路交通センサス H21プローブデータ

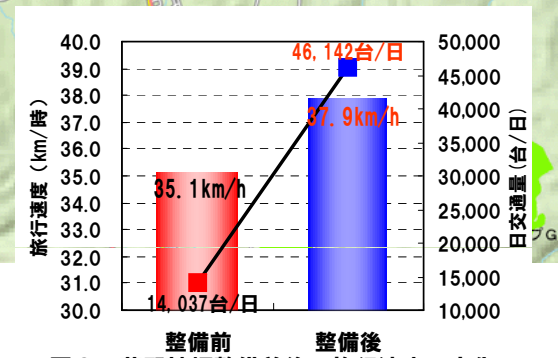


図3 藤野拡幅整備前後の旅行速度の変化

出典：S58道路交通センサス H21プローブデータ

・「さっぽろ広域観光圏整備計画」において、一般国道230号（豊滝から定山溪温泉間）拡幅事業はその他市町村及び都道府県が必要と認める事項として位置づけられている

7 その他市町村及び都道府県が必要と認める事項

観光圏整備計画は、『自然』『都会』『食』『時間』『空間』をブランディングコンセプトに、それぞれの持つ魅力を連携し、地域が一体となって取り組むものである。

当圏域内において別途策定されている社会資本整備事業計画等との整合性を図り、相互に連携し、観光を軸とした地域づくりを推進していくことを目指す。

1 観光資源としての魅力向上

「観光資源魅力創造・コーディネート事業」など、圏域内の観光資源の魅力向上を図る事業計画がなされており、それと連携した計画等が実施されることにより、一体となって地域づくりを進めていくものである。

(1) 主要道路 岩見沢石狩線

新篠津村及び当別町を経由し、石狩湾新港地域へつなげる観光関連道路。一般国道337号を補完するルートでもあり、一般国道275号、一般国道231号と連絡し、日本海岸沿岸地域と石狩管内を結ぶ主要道路。

路線沿いには農地が広がり北海道らしい景観が広がり、ドライブルートとして期待されます。

(2) 一般国道5号 創成川電線共同溝など無電柱化推進事業

「安全で快適な通行空間の確保」「都市景観の向上」などを目的に無電柱化を進める事業です。

これにより、都心地区の良好な沿道景観の形成、安全な歩行空間の確保など地域の活性化に寄与するとともに観光旅客に魅力のある歩行空間の創出が図られます。

(3) 創成川通アンダーパス連続化工事及び創成川通親水緑地整備事業

札幌市都心部において、交通混雑の緩和や都心空間の有効利用、都心環境の改善のため、南アンダーパス（南5条～南2条）と北アンダーパス（大通～北3条）の2つのアンダーパスを結び、連続化を行うと共に親水空間や広場空間の整備を行います。これにより、都心部の移動の快適化が図られるとともに観光旅客に魅力のある歩行空間の創出が図られます。

(4) 札幌駅前通地下歩行空間事業

札幌駅周辺地区と大通地区とを地下歩道でつなげることにより、二極化している都心商業圏の回遊性を高め、四季を通じて安全で快適な歩行空間を確保する事業。

これにより、安全・快適に移動ができるバリアフリーな歩行空間となり、札幌駅周辺地区と大通・すすきの地区の回遊性が高まることから、既存の観光資源や新たな集客交流資源の創出を含め、滞在促進地区「札幌」の滞在力・魅力向上が期待されます。

(5) 主要道路 恵庭岳公園線

国道453号から恵庭市市街地へ至る主要観光ルート。当該路線区間の危険箇所（落石崩落）の解消を行う事業です。

これにより、支笏洞爺国立公園内の観光ルートの安全確保、快適化が図られます。

(6) 札幌恵庭自転車道線 自転車道

札幌市中心部を起点とし、北広島市（JR北広島駅）を経由し、恵庭市（JR恵庭駅）に至る大規模自転車道で、沿線には文化施設、公園、スポーツ・レクリエーション施設等があり、豊かな自然環境に恵まれた路線です。

これにより、サイクリングを楽しみながら公園や文化施設等を利用することができ、グリーンツーリズム、ヘルスツーリズムなどのきっかけになることが期待されます。

2 圏域内の移動の利便性の向上・快適化

「まちめぐり促進事業」「交通ネットワーク活性化事業」など、圏域内の移動の利便性向上、快適化を図る事業計画がなされており、それと連携した計画等が実施されることにより、一体となって地域づくりを進めていくものである。

(1) 一般国道337号 道央圏連絡道路

道央圏連絡道路は、北海道の空の玄関口「新千歳空港」を起点とし、北海道横断自動車道千歳東IC、北海道縦貫自動車道江別東IC、重要港湾石狩湾新港を結ぶ地域高規格道路です。

さっぽろ広域観光圏の圏域の交通拠点と観光拠点をネットワークすることにより、観光旅客の移動の利便の増進が図られます。

(2) 主要道路 月形厚田線

一般国道275号を起点に、石狩市厚田区の一一般国道231号へつなげる主要道路。上記「岩見沢石狩線」「当別浜益港線」などと同様、周遊ルートとして位置付けられる。整備により、地域の産業や観光振興に寄与し、移動の快適化が図られます。

(3) 主要道路 当別浜益港線

当別町から石狩市浜益区へ至る幹線道路。自然資源である「道民の森」や暑寒別天売尻国定公園などにつながる観光ドライブルートでもあり、周遊ルートとして位置付けられる。整備により、地域の産業や観光振興に寄与し、移動の快適化が図られます。

(4) 一般国道230号（豊滝から定山溪温泉間）拡幅事業

当該事業は、札幌市内中心部と道内屈指の観光地である定山溪温泉に向かう区間に位置し、慢性的な交通渋滞が発生していることから、交通円滑化を目的とした4車線拡幅事業です。

これにより、札幌市中心部、観光拠点から滞在促進地区（定山溪温泉）への移動の快適化が図られます。

(5) 一般国道5号 北区北34条交差点改良など市内渋滞対策事業

札幌市中心部には高次都市機能施設や観光施設等が立地しており、交通が集中し、慢性的な交通渋滞が発生していることから、札幌市中心部へのアクセス向上を目的として、車線拡幅等を行う事業です。

これにより、宿泊拠点、観光拠点間など、圏域内の移動の快適化が図られます。

以下 略

「さっぽろ広域観光圏整備計画」資料抜粋

4. 都市計画変更概要

平成22年10月5日 北海道告示第688号

1 札幌圏都市計画道路に係る事項

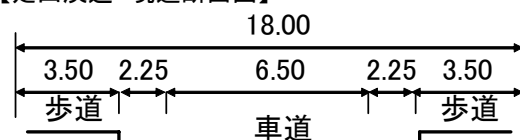
- (1) 都市計画の種類 道路
- (2) 都市計画を定めた土地の区域

種別	幹線街路
名称	3・3・97号 定山溪通
起点	札幌市南区定山溪温泉東2丁目
終点	札幌市南区定山溪温泉東4丁目
主な経過地	札幌市南区定山溪温泉東3丁目

【定山溪通 計画断面図】



【定山溪通 現道断面図】



位置図

